

令和6年本宮市教育委員会12月定例会会議録

- 1 日 時 令和6年12月18日(水) 午後1時30分～午後1時53分
- 2 場 所 本宮市役所 3階 第1・2常任委員会室
- 3 出席委員
- |              |         |
|--------------|---------|
| 教 育 長        | 大 内 順 一 |
| 教育長職務代理者(1番) | 谷 明 子   |
| 委 員(2番)      | 渡 辺 俊 之 |
| 委 員(3番)      | 古 宮 博 文 |
| 委 員(4番)      | 遠 藤 傳一郎 |
- 4 出席職員
- |                |        |
|----------------|--------|
| 教育部長           | 川名 美和子 |
| 生涯学習部長         | 国分 孝寿  |
| 次長兼文化スポーツ振興課長  | 根本 享史  |
| 上席参事兼たかぎ保育所長   | 渡辺 美紀  |
| 次長兼幼保学校課長      | 石橋 淳   |
| 参事兼管理主事兼指導主事   | 斎藤 一範  |
| 参事兼国際交流課長      | 鈴木 哲史  |
| 教育総務課長         | 遠藤 智顕  |
| しらさわ夢図書館長      | 柳沼 志津子 |
| 指導主事           | 坂本 浩一  |
| 指導主事           | 大野 武文  |
| (書記) 教育総務課総務係長 | 野内 千恵  |
- 5 傍聴人 なし
- 6 案 件
- |        |                             |
|--------|-----------------------------|
| 報告第59号 | 本宮市議会12月定例会一般質問について         |
| 報告第60号 | 令和7年二十歳を祝う会参加状況について         |
| 報告第61号 | NHK公開収録「真打競演」の開催について        |
| 報告第62号 | 「未来へつなげる市民の集い2025」について      |
| 報告第63号 | 第16回本宮ふれあい書き初め大会について        |
| 報告第58号 | 第36回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会の結果について |

## 7 審議経過

【午後1時30分開会】

◇教育長 ただいまから、教育委員会12月定例会を開会いたします。

---

### ◎会議録署名委員の指名

◇教育長 今回の会議録署名委員は、3番委員と4番委員をお願いいたします。どうぞよろしくお願いいたします。

---

### ◎報告第59号 本宮市議会12月定例会一般質問について

◇教育長 報告第59号 本宮市議会12月定例会一般質問について、説明をお願いいたします。

◇教育部長 それでは、報告第59号 本宮市議会12月定例会一般質問について報告をいたします。  
令和6年第5回本宮市議会定例会が12月2日に開会いたしまして、13日までの12日間の会期で開催されました。

一般質問につきましては、11名の議員が市政をただしまして、うち7人の議員から教育行政に関する質問がありましたので、主な内容を報告させていただきます。

資料につきましては、報告第59号、令和6年12月一般質問をご覧いただきたいと思っております。

資料の1ページから4ページが一般質問の一覧表となっております。一覧表の中の黄色のマーカ一部分が教育部の内容、緑色のマーカ一部分が生涯学習部の内容となります。なお、この答弁資料につきましては、内部資料として作成しているものでございますので、この内容の全てを答弁しているものではございませんので、ご了承願いたいと思っております。

それでは、初めに、教育部が所管する内容について報告をさせていただきます。

資料の5ページから10ページとなります。ページ番号は下にある小さいほうの番号になります。

受付2番、磯松俊彦議員からは、人口政策を踏まえた教育部との連携について質問がございました。白沢地区の児童数減少に伴いまして、小規模特任校の考えについておただしがございました。市といたしましては、学校の特色を生かした学習活動などを支援するため補助金を交付していること、特色のある魅力ある学校づくりは大切なことであり、小規模校においては少人数教育のよさを生かした特任校も選択肢の一つということで考えております。メリット・デメリットも含めまして、今後、調査研究したい旨を答弁をいたしました。

次に、11ページから24ページになります。

受付4番、田中美代子議員からは、不登校児童・生徒への支援について質問がございました。その中で、不登校については増加傾向にあること、適応指導教室スマイルルームの活動内容について説明し、新たな不登校を増やさないよう、学校においては兆候が見られたら速やかに対応し、また、不登校の児童・生徒に対しては、学校、スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラー、家庭児童相談員をはじめ関係機関と連携しながら、個に応じたサポートをしていくこと、さらには、学校への復帰を目指すだけでなく、その子に合った学びやすい環境を見つけ、自立を促すことが大切である旨を答弁いたしました。

次に、25ページから31ページになります。

受付5番、後藤友誉議員からは、移住・定住の促進についての質問の中で、保育園留学制度の導入についておただしがあり、4月1日時点では待機児童ゼロ人でスタートするものの、育児休業取

得時の継続入所を認めたことなどから、保育所の空きがなかなか出ないため、年度途中からの入所は難しく、待機児童が発生してしまうこの状況の中では、保育園留学の導入は難しい旨を答弁させていただきました。

次に、32ページから40ページになります。

受付6番、玉川実議員からは、岩根小学校の整備計画について質問がありました。岩根小学校の校庭拡張についてのおただしがあり、岩根小学校の校庭は市内他校と比較し狭いことは認識している。校庭を拡張するにはプールの在り方と併せて考える必要があり、教育委員会において早急に検討したい旨を答弁いたしました。また、市内小・中学校の学力向上とその取組について質問がありました。資料は41ページからになります。リーディングDX指定校へのチャレンジについておただしがあり、本市のICT環境は他自治体と比較しても大変充実しているが、小・中学校においてはGIGA端末の日常的な活用までには至っておらず、まずは教員や子どもたちが自由自在にGIGA端末を使いこなせるように取り組み、その上でのチャレンジは可能である旨を答弁いたしました。

次に、49ページから58ページになります。

受付9番、国分秀好議員からは、少子化による今後の幼稚園、学校運営について質問がありました。白沢地区の現状と今後の考えについておただしがあり、現在は小規模校のよさを生かしながら教育・保育を行っている。白沢地区の3幼稚園については、総合教育会議の中で統合の方向性が出され、本年の夏を目安に教育委員会としての方向性をまとめる旨を答弁いたしました。また、小学校については、今後の児童数の推移を見ながら学校の在り方について検討が必要と考えている旨を答弁いたしました。

次に、59ページから66ページをご覧ください。

受付10番、川名順子議員からは、犯罪に巻き込まれないアプリの活用について質問がありました。児童・生徒への情報リテラシー教育についておただしがあり、タブレット端末にはSNSアプリ等はインストールできない設定としており、タブレット端末を介した友人トラブル等は発生していないこと、学校では情報モラル教育を道徳や総合学習に位置づけて、情報社会やインターネット利用の負の部分を理解した上で、よりよいコミュニケーションや人と人との関係づくりのために、適切な利用や判断力や心構えを身につけさせる指導をしている旨を答弁いたしました。

次に、67ページから70ページになります。

受付11番、渡辺忠夫議員からは、学校給食費の支援について質問がありました。給食無償化の考えについておただしがあり、給食費の負担軽減や無償化は本来国が行うべきもの、市では令和5年度より行っている給食費の2分の1及び物価高騰分の支援を続けていく考えであり、現時点で無償化は予定していない旨を答弁いたしました。

白沢地区の幼稚園の在り方、また小学校の在り方、岩根小学校のグラウンドの拡張、プールの老朽化による学校プールの在り方など、今後ご相談させていただきながら進めてまいりたいと思いますので、よろしく願いいたします。

以上で、一般質問のうち教育部が答弁した内容の説明といたします。

◇生涯学習部長 続きまして、生涯学習部所管での一般質問の内容につきまして説明させていただきます。

ページ、44ページになります。

質問者は1名のみで、受付番号6番、玉川議員でございます。大項目2番の市内小・中学校の学

力向上とその取組について、近年全国的に読書量の増加傾向が見られるが、本市の状況はという中で、市民に対して読書及び読書量に対する調査など試みたことはあるのかとのおただしに對しまして、全市民に対して読書及び読書量に関する調査をしたことはないが、平成26年度より本宮市子ども読書活動推進計画の進捗状況を把握するため、県教委が実施する調査に合わせまして、市内小・中学校の児童・生徒さん、また、その保護者に向けたアンケートを実施している旨答弁しております。

また、45ページにございますしらさわ夢図書館や中央公民館図書室で貸し出す年齢別の状況についてのおただしがございました。その中で、しらさわ夢図書館については、年齢別で多い順に7歳から12歳で16.5%、次に6歳以下が12.4%となっている。中央公民館図書室については、多い順に6歳以下が20.0%、次いで7歳から12歳で19.1%と、いずれも子育て世帯の利用が特に多いという傾向が見られる旨答弁をさせていただきます。

以上でございます。

◇教育長 それでは、報告第59号に対する質疑を行います。

◇4番委員 一つ確認なのですが、40ページ以降、これから予算要望を行う中で、駐車場の舗装化が、岩根小、五百川小学校は着手したいということなのだけでも、白沢中学校の舗装も予算に起こすのだけでも、この辺の予算はどうなっていますか。

◇教育部長 まだ予算については、これから査定になってくるところなのですが、今年度、考えているのは、岩根小学校と五百川小学校でございます。白沢中学校については、今、現地を見ると、少しへこみがあるみたいなので、その辺は応急的には措置したいと思うのですが、舗装については、まだ具体的な計画には至っていないというところでございます。

◇教育長 それでは、質疑を打ち切ってよろしいでしょうか。

〔「はい」と言う人あり〕

---

◎報告第60号 令和7年二十歳を祝う会参加状況について

◇教育長 次に、報告第60号 令和7年二十歳を祝う会参加状況について、説明をお願いします。

◇生涯学習部次長 それでは、令和7年本宮市二十歳を祝う会の参加状況について報告をいたします。

報告第60号、令和7年本宮市二十歳を祝う会の資料をご覧いただきたいと思っております。

本宮市二十歳を祝う会につきましては、10月の教育委員会定例会におきまして、開催案を説明させていただいたところです。今回は、現在までの参加状況について説明させていただきます。なお、二十歳を祝う会は1月12日日曜日、13時30分から開催いたします。会場はサンライズもとみやとなります。要項の4をご覧いただきたいと思っておりますが、対象者につきましては356名でございます。10月1日から参加募集を開始いたしました。参加状況を朱書きしておりますが、回答があったのは263名で、回答率73.9%でした。このうち出席すると回答があったのは、本宮一中出身者は98人、本宮二中出身者は85人、白沢中学校出身者は51人、その他1名という状況でございます。出席率は66%となるものであります。これから駆け込みの申込みがあると思われまので、もう少し参加者は増えるのではないかと考えております。

委員の皆様にもご出席いただきたく、よろしく願い申し上げまして、二十歳を祝う会の参加状況についての説明とさせていただきます。

◇教育長 それでは、報告第60号に対する質疑を行います。

〔発言する人なし〕

◇教育長 質疑を打ち切ってよろしいでしょうか。

〔「はい」と言う人あり〕

---

◇

◎報告第61号 NHK公開収録「真打競演」の開催について

◇教育長 次に、報告第61号 NHK公開収録「真打競演」の開催について、説明をお願いします。

◇生涯学習部次長 それでは、報告第61号の資料をご覧くださいと思います。

NHK福島放送局と本宮市は、「真打競演」の公開収録を行いますので報告させていただきます。この事業につきましては、ベテラン芸人による落語、漫才の至芸をお楽しみいただくため、全国各地に生の寄席演芸をお届けするという事業で、今回は本宮市での開催を決定いただいたものであります。日時は2月14日金曜日、午後6時から午後8時までの予定で、会場はサンライズもとみやとなります。入場は無料ですが、事前の申込みが必要でございます。令和7年1月23日まで、NHK福島放送局のウェブフォームで観覧希望の受付をしております。また、市民の皆様には、全戸配布のチラシ及び福島放送局ホームページによる周知をしておりますので、ご承知をいただきたいと思っております。

詳細につきましては資料をご覧くださいませよう、よろしく願いいたします。

以上、説明とさせていただきます。

◇教育長 それでは、報告第61号に対する質疑を行います。

〔発言する人なし〕

◇教育長 質疑を打ち切ってよろしいでしょうか。

〔「はい」と言う人あり〕

---

◇

◎報告第62号 「未来へつなげる市民の集い2025」について

◇教育長 次に、報告第62号 「未来へつなげる市民の集い2025」について、説明をお願いします。

◇生涯学習部次長 それでは、報告第62号、未来へつなげる市民の集いの資料をご覧くださいと思います。

この事業につきましては、東日本大震災を契機に始めた事業でありまして、震災を忘れることなく、明るい未来に向かって希望をつないでいくため、多くの市民の皆様にご覧いただき、笑顔があふれ楽しい時間を過ごしていただけるよう開催してまいりたいと考えております。日時は3月9日日曜日、午後2時からサンライズもとみやで開催します。内容につきましては、音楽の絵本ダブルクインテットと題しまして、金管五重奏と木管五重奏のアンサンブルで、クラシックの名曲から映画音楽、童謡まで、多彩な音楽を奏でる着ぐるみの動物たちが織りなす不思議なコンサートです。入場は無料ですが、入場整理券が必要となります。入場整理券の配布につきましては、事前申込みをいただく方法とし、応募者多数の場合は抽選により決定してまいります。

開催告知用のチラシにつきましては現在作成中ではありますが、後日全戸に配布し、周知してまいります。観覧希望の受付は中央公民館と白沢公民館で受け付けるとともに、申込書貼り付けによる郵送でも受付をさせていただきますと考えております。詳細につきましては、後日配布いたしますチラシをご覧くださいと思います。

以上、報告とさせていただきます。

◇教育長 それでは、報告第62号に対する質疑を行います。

[発言する人なし]

◇教育長 では、質疑を打ち切ってよろしいでしょうか。

〔「はい」と言う人あり〕

---

◇

◎報告第63号 第16回本宮ふれあい書き初め大会について

◇教育長 次に、報告第63号 第16回本宮ふれあい書き初め大会について、説明をお願いします。

◇生涯学習部次長 それでは、第16回本宮ふれあい書き初め大会について報告をいたします。

報告第63号の資料をご覧ください。

本宮ふれあい書き初め大会につきましては、令和7年1月5日（日曜日）に白沢公民館で開催いたします。対象者は小学3年生以上となります。小学校の部、中学校の部、高校生以上の一般の部で開催してまいります。広報につきましては、広報紙、防災無線で周知をしております。申込み方法はg o o g l eフォームにより申込みをされるか、ふれあい美術館で電話でも受け付けております。申込み締切りは12月20日（金曜日）までとなっております。また、当日審査会を開催し、大賞、準大賞、特選の特別賞と、金、銀、銅の入賞者を決定いたします。また、1月7日から2月9日まで、第16回書き初め展をふれあい美術館で開催いたします。

以上、報告とさせていただきます。

◇教育長 それでは、報告第63号に対する質疑を行います。

◇3番委員 これ一般の部は審査を行わないということよろしいのですか。

◇生涯学習部次長 2の審査会の（4）褒章ということで、3部門ごとに大賞、準大賞、特選、金、銀、銅を決めていくということございまして、その下の3の（2）のほうに記載がなかったんですが、3部門全てで賞を決めていくということになっております。

◇3番委員 一般の部も大賞、準大賞、特選1名ずつで、合計12名と、訂正ということよろしいですか。

◇生涯学習部次長 失礼しました。そのような形で訂正をお願いします。

◇教育長 では、質疑を打ち切ってよろしいでしょうか。

〔「はい」と言う人あり〕

---

◇

◎その他

◇教育長 次に、その他、事務局から報告等があればお願いいたします。

[発言する人なし]

---

◇

◎次回開催日程について

◇教育長 なければ、次回教育委員会の日時を決めたいと思います。

[次回開催日程についての協議]

◇教育長 次回教育委員会は、1月15日（水曜日）、午後1時30分開会といたします。

---

◇

◎閉会の宣告

◇教育長 それでは、以上をもちまして12月の教育委員会定例会を終了します。

【午後1時53分開会】